

報道資料

平成23年 7月12日

奈良県土木部道路建設課
主幹 大庭鎮顕
tel (0742) 27-7498 (内線4146)
奈良県宇陀土木事務所
主幹 中田正則
tel (0745) 83-0431 (内線49)

一般県道 都祁名張線（上笠間工区）の供用について

1. 概要

一般県道都祁名張線は、奈良市都祁町を起点とし、大和高原地域を横断し、三重県名張市に至る道路である。

当工区は、集落内を通る狭隘な現道のバイパスとして、名阪国道へのアクセスと集落内の安全性の向上を図るものである。

2. 供用日時

平成23年7月19日（火） 午後1時予定

3. 供用区間

区間：宇陀市室生上笠間地内

供用延長：L=0.93km

幅員：W=10.0m

4. 事業効果

- ・ 現在集落内の狭隘な現道を利用し名阪道路へ向かう通過交通をバイパス側に誘導することにより、名阪国道へのアクセス性の向上による利便性を高め、合わせて集落で生活する住民の安全性を高め生活環境の改善を図る。

[参考]

事業概要

一般県道都祁名張線 上笠間工区

事業区間：宇陀市室生上笠間地内

延長：L=0.93km

計画諸元：3種3級 設計速度40km/h

幅員：W=10.0m

主要構造物：・新しいこま橋（しんいこまはし）

橋長：L=27.2m

橋梁形式：単純鋼合成床版合成鋼鈹桁橋

主要構造物：・笠間大橋（かさまおおはし）

橋長：L=32.0m

橋梁形式：単純非合成鋼鈹桁橋

事業着手：平成11年度

総事業費：約11億円